

教育用プログラミング言語「ドリトル」情報ページ



ドリトルは教育用に設計されたプログラミング言語です。中学校 高校の教科書や副教材などに採用されています。小学校（総合 算数 理科 音楽など）、中学校（技術科の計測制御 双方向コンテンツ）、高等学校（情報の科学 社会と情報、情報I・情報II）大学（プログラミング入門・IoT）などにご利用ください。

オンラインで使ってみよう

- ブラウザからインストールせずに使えます。
 - [ブロック版](#)（ブロック型プログラミングのできる開発版です）
 - [オンライン版](#)（ログイン不要で手軽に使えます）
 - [Bit Arrow](#)（個人や授業でプログラムの保存が可能です）
 - [小学校向け特設ページ](#)（ドリトルではじめる[プログラミング](#)は小学校の授業用ページです）
 - [放送大学「コンピュータとソフトウェア\('18\)」](#)の説明です。

インストールして使おう

- [ダウンロード](#) からダウンロードしてお使いください（Windows/Mac/Linux/ラズベリーパイに対応しています。基本機能についてはファイルを展開するだけで利用可能です）。
 - 安定版（V3.31（2020/01/31公開））
 - 開発版：現在、開発版はありません。

使い方の説明を見よう

- 説明
 - インストール版
 - [マニュアル（インストール版Ver.3.31）](#)
 - 過去のバージョンのマニュアルについては「[過去のマニュアル](#)」を参照ください。
 - オンライン版
 - [マニュアル（オンライン版）](#)
- その他
 - [使い方のヒント](#)

情報交換しよう

- [ドリトル掲示板](#)

機能のまとめ

- インストール版 / オンライン版 / BitArrow版の機能の違いは、以下の表をご覧ください。詳しい情

- 報は「[こちら](#)」をご覧ください。
- 表中で、「対応OS対応ブラウザ」については、原則として各開発元のサポート対象となっているバージョンをお使いください。

	オンライン版	BitArrow版	インストール版
利用方法			
利用形態	ブラウザで利用	ブラウザで利用	PCにインストールして利用
	ドリトルのサイトから起動	Bit Arrowのサイトから起動	ドリトルのサイトからダウンロード
機能			
タートルグラフィックス	○	○	○
GUIアプリケーション	○	○	○
統計処理	○	○	○
ネットワーク通信 (双方向コンテンツ)	△	×	○
外部機器制御	×	×	○
音楽演奏	×	×	△
作成したプログラムの管理	端末に保存	サーバー上で管理	端末に保存
作品の公開	×	QRコード / URL	×
動作環境			
対応OS	Windows MacOS Linux Android iOS iPadOS chromeOS	Windows MacOS Linux Android iOS iPadOS chromeOS	Windows MacOS Linux
対応ブラウザ	Google Chrome Firefox Safari Edge	Google Chrome Firefox Safari Edge	不要

新着情報

- 2021/5/13 オンライン版で、中学校技術科の双方向コンテンツで利用できるネットワーク機能に対応しました。
- 2020/3/20 [追加パッケージ](#)のMYUロボ制御ライブラリを更新しました。ドリトルVer3.31 Windows10への対応です。
- 2020/1/31 [正式版V3.31](#)を公開しました。詳細は[V3.30からV3.31の変更点](#)をご確認ください。
- 2020/1/7 [正式版V3.30](#)を公開しました。詳細は[V3.2からV3.3の変更点](#)をご確認ください。
- 2019/3/19 [開発版V3.23](#)を公開しました。実行速度改善等を行なっています。
- 2018/9/23 [河合塾のキミのミライ発見](#)でドリトルの統計機能が紹介されました。
- 2018/8/10 [DNCLセンター試験用手順記述標準言語](#) 学習環境「[どんくり](#)」の試作版を公開しました。
- 2018/3/29 BSの放送大学で放映される予定のドリトルの解説番組を掲載しました。
- 2018/3/23 [小学校向け特設ページ](#)ドリトルではじめる[プログラミング](#)を公開しました。白井詩沙香先生の監修です。
- 2018/1/6 [開発版V3.22](#)を公開しました。[統計機能](#)に対応しています。

- 2018/1/6 サイトをリニューアルしました。旧サイトから移行しています。
- 2017/12/1 正式版□V3.2□を公開しました。

資料

書籍

-詳しくは書籍の補足ページをご覧ください。

表紙	著者	タイトル	出版社	出版年	説明
	兼宗進, 久野靖	プログラミング言語ドリトル：グラフィックスから計測 制御まで [第2版]	イーテキスト研究所	2011	ドリトル全体を解説したバイブル本です（現在絶版）。主な内容はこのサイトでドリトルのマニュアルとして公開しています。
	兼宗進ほか監修, 佐々木寛ほか著	IT□Literacy Scratch□ドリトル編	日本文教出版	2016	スクラッチとドリトルを学習するための生徒用テキストです。
	兼宗進, 村松浩幸, 上野耕史	【東書教育シリーズ】ドリトルによるプログラミング学習	東京書籍	2017	中学校技術科の双方向コンテンツの事例としてSNS的なチャットプログラムを作成する授業テキストです。冊子の内容は会員登録することでオンラインで参照できるようです。
	安藤明伸, 大村基将, 紅林秀治, 上野耕史ほか	やってみようプログラミング	開隆堂	2018	中学校技術科の双方向コンテンツを含むScratchとドリトルの授業テキストです。内容をオンラインで参照可能です。
		まずはここから プログラミング事例集	東京書籍	2018	ドリトルをはじめ、高校で使ったさまざまなプログラムの実践例を紹介しています。内容をオンラインで参照可能です。
	小林祐紀, 兼宗進, 白井詩沙香, 白井英成	これで大丈夫！ 小学校プログラミングの授業 3+αの授業パターンを意識する [授業実践39]	翔泳社	2018	小学校の教科学習の中で、プログラミング的な考え方や、ドリトルなどの授業事例を紹介しています。

ビデオ解説

- BSの放送大学でドリトルなどを活用した番組「[コンピュータとソフトウェア（'18）](#)」が放送されています。2018年度は水曜日の19時から。
 - 第5回（5/9）見えないコンピュータ。後半にコンビニで商品を陳列するロボットを取材しています。
 - 第8回（5/23）プログラミングの基本。ドリトルのタートルグラフィックスで反復と分岐、配列□BitArrowのCで反復と分岐を扱っています。
 - 第10回（6/13）プログラミングを利用したシミュレーション。表計算とドリトルを使ったシミュレーションを紹介しています。
 - 第11回（6/20）データベースの考え方と利用。サクセスを使いデータベースの考え方を説明しています。ドリトルの統計機能でも同様なデータベース処理が可能です。
 - 第12回（6/27）オブジェクト指向の考え方。途中で少しだけ、ドリトルを例にクラスとオブジェクトの継承を説明しています。
- □[プログラミングで知るコンピュータの特徴](#)」（未来へのトビラを拓く「情報」講座 第3回 録画映像【河合塾】2017年11月19日公開）
 - 開始49分辺りから20分間程度、オンライン版のドリトルとBitArrow版のC言語を解説しています。

授業資料

- [1時間で学ぶソフトウェアの仕組み](#)
 - プログラミングの最初の時間に30分で体験できます。資料などの準備は不要です。
 - ドリトルテキスト
 - 紅林秀治先生（静岡大学教育学部）による21回分の生徒用プリントです。小学校、中学校、高校の授業で利用実績があります。
 - 「その12」「その13」などがエラーになる場合は、最後の1行を次のように修正してお使いください。
 - その12： 全員！「| かめ | かめ！100 歩く 90 右回り 100 歩く」
それぞれ実行。
 - その13： 全員！「| かめ | 「かめ！10 歩く 90 右回り 10 歩く 90 左回り」！7回 繰り返す。」それぞれ実行。
 - 授業資料
 - 佐々木寛先生（北海道小樽潮陵高校）の授業テキストです□□Wordファイル）
 - 授業資料
 - 島袋舞子先生（大阪電気通信大学）の授業スライドとサンプルプログラムです□□PDFと元のpptx/docxファイル）

開発者

- ドリトルは兼宗研究室関係者で開発を進めています。
 - 兼宗進、大村基将、島袋舞子、長瀧寛之
 - 本多佑希、小林史弥、奥本拓哉、林康平、清水健吾

From:

<https://dolittle.eplang.jp/> - プログラミング言語「ドリトル」

Permanent link:

<https://dolittle.eplang.jp/start?rev=1620893891>



Last update: **2021/05/13 17:18**